

提出先:試験場

協会 使用			確認者印

ガス	受-試	-
	管理	
騒音	受-試	-
	管理	

試験依頼者			輸入者		
諸元表	氏名			電話	
作成者	住所			担当者	

以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知置き下さい。)

1. 試験自動車諸元表		試験自動車製作者の名称			
車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)		用途	形状
				乗用・貨物・特種(貨・乗)	箱・幌・SW
車両重量 *	kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG		
乗車定員及び最大積載量 *	人 kg	過給器	有 ( ) 個)・無		
車両総重量 (WMTCモードは記入不要)	kg	給気冷却器	有 ( ) 個)・無		
等価慣性重量 (記入不要)	kg	変速機	手動・足動・自動・前進 ( ) 段)		
原動機型式		変速方法(二輪)	リターン ロータリ		
原動機番号		副変速機	有 ・ 無		
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ-	最終減速比 (WMTCは全ての減速比)			
気筒数及び総排気量	気筒 L	変速機ギヤ比  (JE05モード、 WMTCモード、 加速走行騒音 試験のみ記入)	1速		
最高出力	エンジン / kW・PS・HP/min <sup>-1</sup>		2速		
	モーター / kW・PS・HP/min <sup>-1</sup>		3速		
最大トルク	エンジン / N・m/min <sup>-1</sup>		4速		
	モーター / N・m/min <sup>-1</sup>		5速		
点火・噴射時期	° ± ° / B・ATDC/min <sup>-1</sup>		6速		
無負荷回転数	N D P ± min <sup>-1</sup>		7速		
最高速度	km/h		8速		
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式・副室式 ( )		9速		
シリンダ- 径×行程 *	× mm		10速		
燃料供給方式	噴射式・キャブレタ式 ( ) 個)	駆動輪 *	前輪 ・ 後輪 ・ 全輪		
自動車寸法 (m)	長さ 幅 高さ	タイヤサイズ	前輪	駆動輪半径	
		WMTCは駆動輪半径	後輪	cm	
	ホイールベース	タイヤ空気圧	前輪	標準	実測 記入不要
		kPa(kg/cm <sup>2</sup> )	後輪		

- \* 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
- \* 試験車重量に於ける定員1人あたりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- \* 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダ-径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- \* 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジェット・ソレックス・列型等)
- \* 駆動輪は本来の駆動方式を で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標章 貼付位置

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	エアポンプ
個数	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)
製作者					
種類	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー	消音器 [内蔵触媒の有・無]
個数	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)	( ) 個)
製作者					

- (1) 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- (2) 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に をして下さい。
- (3) 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標章」の貼付位置は標章の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

--

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し( )で囲んで下さい。当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。